

福祉目標：すべての市民で支えあう福祉のまちづくり

～つなぐ・つながる・つなぎあう～

あったか ハート

No.340

平成28年7月1日発行

大柳町ふれあい いきいきサロン



大柳町では年10回、町公民館において「いきいきサロン」を開催されています。

参加状況は、子どもから中高年まで、幅広い年齢層でゲームや体操、歌の他、茶話会で情報交換など和みの場になっています。

取材日は、農作業等でお休みの方もりましたが、お婆さんと孫さんの参加や男性の参加もあり、ゲームで笑いが高まったり、個々が話された昔話に耳を傾けられ、会話が弾むなど、参加者が一体となってサロンを盛り上げられている様子が印象に残りました。

「また6月にな。」と、声を掛け合い家路につかれました。

発行：社会福祉法人 加西市社会福祉協議会

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14
(加西市健康福祉会館内)

☎ 0790-42-8888 FAX 0790-42-6655

URL: <http://www.kasai-syakyo.com/>

あったかハートは、
共同募金配分金の一部で
発行しています。



もくじ

- P2 平成27年度決算報告
- P3 平成27年度事業報告、加西市社会福祉協議会役員の紹介
- P4 地域包括支援センターだより
- P5 トライやるウィーク
- P6～7 加西市ボランティア・市民活動センター情報
- P8 善防園だより、善意銀行だより、相談日のご案内

平成27年度 決算報告

加西市社会福祉協議会では、「すべての市民で支えあう福祉のまちづくり」を福祉目標に掲げ、地域の皆さんや関係機関の協力を得て下記の事業を実施し、収支報告をします。

勘定科目		決 算	構 成 割 合
収 入	会費収入(社協会費・団体特別会費)	6,283,500	1.49%
	寄附金収入(善意銀行等)	3,944,761	0.94%
	経常経費補助金収入(市補助金・県社協補助金・共同募金配分金)	42,671,332	10.14%
	受託金収入(市受託金・県社協受託金)	150,807,035	35.83%
	貸付事業収入(市社協貸付金償還金)	160,000	0.04%
	事業収入(配食サービス・転倒予防教室ほか)	5,851,766	1.39%
	介護保険事業収入	128,348,919	30.50%
	就労支援事業収入	4,198,713	1.00%
	障害福祉サービス等事業収入	24,183,808	5.75%
	医療事業収入	22,517,644	5.35%
	その他の事業収入	19,250,725	4.57%
	受取利息配当金収入	15,799	0.01%
	その他の収入	790,198	0.19%
	拠点区分間繰入金収入	8,450,000	2.01%
	サービス区分間繰入金収入	3,075,000	0.73%
その他の活動による収入	298,872	0.06%	
収入合計		420,848,072	100.00%
支 出	人件費支出	287,285,601	67.41%
	事業費支出	33,329,546	7.82%
	事務費支出	60,967,404	14.31%
	就労支援事業支出	4,010,265	0.94%
	利用者負担軽減額	7,731	0.01%
	貸付事業支出	240,000	0.06%
	分担金支出	32,000	0.01%
	助成金支出	13,611,951	3.18%
	負担金支出	47,000	0.01%
	その他の支出	257,344	0.06%
	積立資産支出	11,636	0.01%
	拠点区分間繰入金支出	8,450,000	1.98%
	サービス区分間繰入金支出	3,075,000	0.70%
	その他の活動による支出	14,839,434	3.50%
支出合計		426,164,912	100.00%
当期資金収支差額合計		△ 5,316,840	
前期末支払資金残高		155,082,491	
当期末支払資金残高		149,765,651	

各所属の連絡先を紹介します。お気軽にお問い合わせ下さい。

【総務課】	☎ 42-8888(代)	【ラヴィかさいホームヘルパーステーション】
【地域福祉課】	☎ 43-1281	☎ 42-6703
【ボランティア・市民活動センター】	☎ 43-8133	【ラヴィかさい訪問入浴ステーション】
【心配ごと相談】	☎ 43-0303	☎ 42-6656
【一時相談窓口】	☎ 43-0361	【ラヴィかさい相談支援センター 障がい者・児】
【加西市地域包括支援センター】	☎ 42-7522	☎ 42-6710
【ラヴィかさい居宅介護支援センター】	☎ 42-6722	【加西市立善防園】
【ラヴィかさい訪問看護ステーション】	☎ 42-6723	☎ 48-3999

平成27年度 事業報告

地域福祉課 ＜地域福祉活動事業＞

小地域福祉活動推進事業において、はつらつ委員会、いきいき委員会、ふれあいいきいきサロンの設置を積極的に推進し、サロン活動や介護予防を中心とした日常生活支援を行い、身近で気軽に福祉活動に参加できる場づくりの推進に努めました。

- ◆平成27年いきいきサロン新規
※行政順
設立町：9町(宮前・江ノ木・小谷・坂元町・吉野町・王子町・上宮木町・越水町・笹倉町)

＜ボランティア活動事業＞

ボランティア・市民活動センターでは、ボランティア活動の推進及び需給調整普及啓発のための各種研修や講座の開催を行いました。また、小中高生を対象に、車いす体験・アイマスク体験などを中心としたプログラムを提案し、福祉活動やボランティア活動への関心を高め、理解を深める福祉学習の推進に努めました。

☆主な取り組み☆

総務課

＜法人運営＞

理事会3回、評議員会3回、監査会1回を開催し法人運営に取り組みました。

＜善意銀行運営事業＞

善意銀行の財源を活用した事業を実施し、社会福祉協議会及び善意銀行への理解・啓発に取り組みました。

加西市立善防園

多機能型障がい福祉サービス事業所(生活介護・就労支援B型)として、生活介護では利用者一人ひとりの人格と個性を尊重し、利用者の心に寄り添いながら支援する中で、生産活動や創作活動に加え社会体験活動にも重点を置き、楽しみを持って生活してもらえるよう工夫しました。

就労支援B型では就労の機会を提供するなかで、生産活動に必要な知識及び能力の向上を図りました。結果、生産性の向上が図られ、その対価としての作業工賃も向上することができました。

一方で、社会体験(園外活動)として、買い物体験等を実施し、社会性を養う貴重な機会を得ることができました。

地域包括支援センター

高齢者が住み慣れた地域で、その人らしい生活を続けていけるよう総合的な相談を受け、様々なサービスや地域資源を適切に利用できるよう対応を行うとともに、権利侵害の対象となりやすい高齢者に対し権利侵害の予防や対応について社会福祉士、保健師、主任介護支援専門員が専門的な視点にそって支援を行いました。また、介護保険における要支援者への介護予防ケアプランを作成しました。

総合介護センター

介護保険事業、医療保険事業、障害福祉サービス事業、市受託事業、社協独自事業を実施しました。平成27年度も引き続き高齢者や障がい者の地域での生活維持を支援しました。新たな取り組みとして、総合介護センター全体での研修、委員会活動を実施し、各事業間での情報共有、意見交換などをおこないより良いサービスの提供に努めました。

【主な事業】

- ◆居宅介護支援事業
- ◆訪問介護事業
- ◆訪問入浴事業
- ◆訪問看護事業
- ◆相談支援事業

加西市社会福祉協議会役員のご紹介

社会福祉協議会は、住民主体の原則にもとづき、市内の全世帯を会員とする組織です。理事・監事・評議員には、市民の皆さまの声が反映できるよう、区長会、民生委員協議会、女性団体、障がい者福祉団体等の各種団体から選出いただいた下記の役員の皆さまに、社協活動にご尽力いただいております。

(平成28年6月1日現在)

理事及び監事		
理事長	衣笠 勝 弘	学識経験者
副理事長	下村 義 明	民生委員協議会
副理事長	山下 公 明	区長会
常務理事	松尾 修	学識経験者
理事	高井 壽 郎	ボランティア
理事	谷勝 公 代	婦人会
理事	吉田 廣	老人クラブ
理事	三宅 通 義	学識経験者
理事	熊谷 佳 代	学識経験者
理事	岩田 勝	学識経験者
理事	春井 勝	学識経験者
理事	高橋 明	学識経験者
理事	高井 宣 博	学識経験者
理事	橋本 たへ子	学識経験者
理事	山本 和 孝	学識経験者
監事	吉田 義 尊	
監事	吉田 稔	

評 議 員			
長 田 謙 一	市議会	達 可 忠 久	教育委員会
小 塩 茂 昭	区長会	藤 田 智恵子	老人クラブ
西 岡 茂 人	区長会	金 岡 知 紀	社会福祉施設
佐 竹 利 昭	区長会	増 田 優	障がい者福祉団体
木 村 弘 文	区長会	野 田 英 紀	障がい者福祉団体
山 下 良 雄	区長会	大 竹 義 章	障がい者福祉団体
仲 井 正 人	区長会	柏 原 信 也	更生保護団体
吉 田 恵 三	区長会	永 吉 陵 子	更生保護団体
楠 田 太 郎	区長会	宮 本 博 文	ロータリークラブ
藤 本 恵 彰	民生委員協議会	市 場 博 幸	ライオンズクラブ
大 門 正 司	民生委員協議会	朝 野 慈 啓	ライオンズクラブ
三 宅 秀 文	民生委員協議会	本 岡 弘	ボランティア
森 下 雅 史	民生委員協議会	小 田 幸 代	ボランティア
岩 本 芳 博	民生委員協議会	蓬 萊 和 裕	学識経験者
常 峰 潤 一	民生委員協議会	米 田 秀 志	学識経験者
金 田 政 博	民生委員協議会	上 條 正 義	学識経験者
吉 田 邦 夫	民生委員協議会	内 藤 壯 一	学識経験者
柴 田 美知代	女性団体	安 富 均	学識経験者
定 行 早 苗	女性団体	内 藤 利 樹	学識経験者

加西市地域包括支援センター

～高齢者からのSOSを大切に 抱え込まず、まずは連絡・相談を～

【権利擁護 ～自分らしい暮らしができるよう、高齢者の権利を護ります～】

高齢社会に伴い独居や高齢者のみの世帯が増え、また認知症をはじめとして自己責任だけでは尊厳ある暮らしを続けられなくなっていく方々が増加しています。そのような中で、平成18年4月より「高齢者虐待の防止、高齢者の養護者に対する支援等に関する法律」（高齢者虐待防止法）が施行されました。

加西市地域包括支援センターは、高齢者が安心して地域で暮らしていけるよう、高齢者虐待の早期発見、防止、養護者支援等に取り組んでいます。

※養護者とは、高齢者の日常生活において何らかの世話（金銭管理、食事や介護などの世話、自宅や自室の鍵の管理など、高齢者の生活に必要な行為を管理したり、提供していること）をする人です。例えば近所に住みながら世話をしている親族や知人なども養護者と考えられます。



～高齢者からのSOSを大切に～

虐待を早期に発見し問題の深刻化を防ぐためには、近隣住民をはじめ、地域の民生委員や自治会などの地域組織、介護保険サービス事業者など様々な関係者が高齢者虐待に対する意識を深め、虐待の兆候（サイン）に気づくことが大切です。

抱え込まず、まずは連絡・相談を

- ◆高齢者が愚痴をこぼしている
- ◆身体に傷やアザを見つけた
- ◆急に外出が少なくなった
- ◆介護に疲れ悩んでいる様子の家族がいる
- ◆認知症の高齢者に家族がイライラしたり、もどかしさを感じている様子を見受けることが増えた
- ◆医療・介護サービスを拒否している家族がいる
- ◆間違った介護を正しいと信じ込んでいる家族がいる

虐待の可能性が少しでも感じられる場合は、地域包括支援センターへご相談ください。

問合せ先

加西市長寿介護課

加西市地域包括支援センター

(加西市健康福祉会館1階)

☎ 42-8728 (高齢者虐待の通報窓口)

☎ 42-7522 (高齢者虐待に関わる相談窓口)



地域に学ぶ「トライやるウイーク」

5月30日～6月3日までの5日間、市内の中学2年生が、加西市社会福祉協議会で社会体験をしました。

高齢者や障がい者とのふれ合いや、経験豊富なボランティアと様々な福祉分野を体験しました。思いやりの心や、共に生きることの大切さなど、トライやる活動を通して得たことを今後の学校生活に活かしていただきたいと思います。

【転倒骨折予防教室】 高齢者の方々が閉じこもり予防として通われる教室です。



紙芝居を読んで楽しかったし、よるこんでもらえてうれしかった。 《森 美琴》

【アイマスク体験】

目が見えないから怖かったです。 《三宅 湧斗》



【車イス体験】

自分が乗ってみると、とても怖くて、介助するととても重かったです。 《橋爪 熙生》



【点字教室】 本などを点訳活動をしています。館内の点字を確認するなど、点字について学びました。



点字をうつのが難しかった。でも、点字をうつと気持ちよかった。 《藤城 稔己》

【情報紙作り】 配食サービスのお弁当に情報紙(ショコラだより)を入れていました。



自分たちでレイアウトして、デザインとか考えてとても楽しくできていたし、季節らしくできたからよかったです。

《後藤 はな》

【配食サービス事業】 ひとり暮らし高齢者などにお弁当を配達しています。



訪ねた家の人は僕達が行くと、とても喜んでくださるとわかった。 《幸田 和樹》

【善防園】



地域交流事業として、明るい社会づくり運動加西地区協議会のみなさんと、カラオケ交流を行いました。トライやるウイークで来られている中学生も一緒に歌をうたい手拍子をしたりと、笑顔あふれるひと時となりました。

【朗 読】



目の不自由な人へ加西広報や情報などCDに録音しています。実際に、朗読体験をしました。



社会体験活動(園外活動)として、古法華自然公園に歩行訓練に出掛けました。吊り橋の手前で休憩…そして「はい!チーズ」と記念撮影をしました。

Kasai Volunteer Center for Civillactivities
加西市 ボランティア 市民活動センター

〒675-2303 加西市北条町古坂1072番地の14 (市健康福祉会館内)

ハイミミより情報
 ☎43-8133 FAX42-6655

ひょうごボランティア基金

『県民ボランティア活動助成のご案内』

この助成金は、県民の地域活動への主体的な参加を促し、ボランティアグループが安定かつ継続した活動が行えるよう、兵庫県ボランティアプラザが活動助成金の交付を行っています。この助成を受けようとするグループ(団体)は、各市区町社協(各支部)への事前申し込み(エントリー書)が必要です。

受付期間: 平成28年7月1日(金)～8月31日(水)

助成額: 上限3万円(全団体一律同額)

※エントリー数により助成額を兵庫県ボランティアプラザが決定します。

申請条件: ①兵庫県内で活動を行っているグループ(団体)

②年間12日以上(活動(事業)を実施)

③助成対象経費が6万円(消費税込み)以上あることなど

※申請条件、活動内容など詳細については当センターまでお問い合わせください。

協定の調印式について

～加西市災害ボランティアセンターの設置及び運営に関する協定～

阪神淡路大震災(平成7年)を始め、台風12号による風水害(平成16年)など、市内外の災害に対し社協はボランティアを派遣し災害支援に取り組んでまいりました。

この度、加西市と社協の間に、災害が発生した場合における災害ボランティアセンターの設置及び運営に関して必要な事項を定めた協定の調印式を執り行いました。

東日本大震災を始め、今春の熊本・大分地震など災害が相次ぐ中、地球規模の気象変動等不測の事態に対応できるようこの協定の趣旨に沿って準備を進めます。



西村市長と衣笠理事長

食品衛生講座を開催

安心して配食サービスのお弁当を食べていただけるように、調理ボランティア・配達ボランティアを対象に健康課の管理栄養士小寺恵氏から食中毒の注意点について学び、衛生に関する知識を高めました。



加西市善意の表彰 ～受賞おめでとうございます～

6月4日「善意の日」に、アステアかさいにおいて善意の表彰贈呈式が行われました。表彰を受けた方は、次の方です。

【かしの木賞】個人(3名)

配達ボランティア…仲井 満男さん 内田みゆきさん

調理ボランティア…頃安千津子さん

【サルビア賞】団体(1団体)

手引きボランティアグループ



ボランティア募集

申し込み・問い合わせ先
 加西市ボランティア・市民活動センター
 ☎43-8133

小・中・高校生など学生が、幼い子どもたちとふれ合うことで互いに心が温まるボランティア活動として夏休み期間中、次のボランティアを募集しています。

○ひまわりルームボランティア

保育所入園前の幼児達と一緒に、絵本の読み聞かせや遊具で遊んだり…。幼い子ども達との交流を通して、思いやりや気遣いの大切さを学びます。



内容: 1歳以上で保育所入園前の在宅幼児との遊びなどのお手伝い
日時: 7月25日(月)、27日(水)
 8月1日(月)、3日(水)、8日(月)、17日(水)、22日(月)、24日(水)
 午前9時30分～11時45分

場所: 健康福祉会館2棟2階 ひまわりルーム
対象: 小学4年生以上 **人数:** 1日に3名まで
準備物: エプロン、名札、飲料水

受付:7月6日

わくわくタイム

内容: 3・4歳児で保育所入園前の在宅幼児との遊びなどのお手伝い
日時: 7月22日(金)、29日(金)、8月5日(金)、19日(金)、26日(金)
 午前9時～11時

場所: 健康福祉会館2棟2階 ひまわりルーム
対象: 小学4年生以上 **人数:** 1日に3名まで
準備物: エプロン、名札、飲料水



※動きやすい服装でご参加ください
 ※兵庫県ボランティア市民活動災害共済に加入が必要です。

ボランティアのひろば

鶉野中町花家族の会

鶉野町花家族の会、平成17年にスタートし今年で早10周年を迎えました。

活動内容は、フラワーセンターでの花づくり、「フラワーロード・花の道しるべ・交差点花壇」等の花のまちづくり、環境美化活動、健康意識の向上、地域住民のコミュニケーションの向上、そしてボランティア活動も充実させています。そして今年も地域全体での芋ほり大会開催にむけて芋の苗、1000本植えつけました。少人数での小さな活動からはじまりましたが今では町外での活動も増え、人の輪が広がり笑顔と花いっぱいの中町になりました。

又、地域の環境美化活動の功績を認められ環境大臣賞を受賞しました。

花家族の会 代表 尾花 幸雄



介護予防リーダー養成講座

各町での「いきいき委員会活動」「いきいきサロン」「老人クラブ活動」「高齢者あったか推進のつどい」など、町民の方々が身近に集う場所での健康づくりや介護予防の輪を広げることを目的に開催します。

健康体操などの実技講習により、集団の中でのコミュニケーションづくりや介護予防につながる運動の指導を行うリーダー育成をめざします。

- ◆月 日◆①7月27日(水) ②8月 3日(水)
③8月10日(水) ④8月25日(木) (計4回)
- ◆時 間◆13:30~15:30
- ◆場 所◆①②健康福祉会館 研修室1・2
③④健康福祉会館 大ホール
- ◆講 師◆①加西市社会福祉協議会 ②栗木剛先生
③NPO法人リズム体操研究会、西岡江理子さん(作業療法士)
④川島まり子さん(山本ヨガ研究所) ほか
- ◆内 容◆講話、レクリエーション指導、
「いきいきサルビア体操」等
- ◆定 員◆50名程度
(各町の区長さんからの推薦を受け申込された方は重複しますので申込の必要はありません。)
- ◆持 ち 物◆体操のできる服装、体育館シューズ、汗拭きタオル、水分補給飲料など、筆記用具
- ◆申込締切◆7月22日(金)

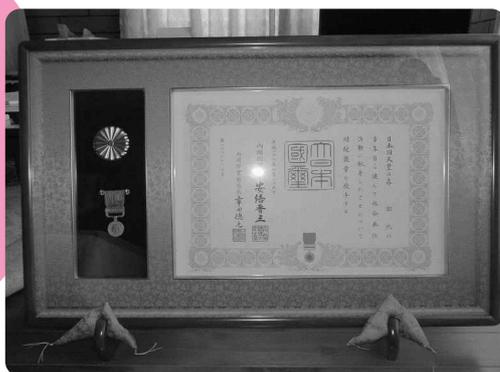
申 込 先: ボランティア・市民活動センター
☎: 43-8133 FAX: 42-6655

緑綬褒章受章おめでとございます



このたび、森昭代さんは40年余りの社会貢献活動の功績が認められ4月29日付けで緑綬褒章を受章されました。受章の知らせが舞い込んだのは今年2月頃。「自分が楽しんでやっていたのに本当にそんな褒章を受けられるの?」と、すごく驚かれたそうです。5月に行われた式典は、皇居春秋の間で執り行われ、藤色の着物を着て出席された森さんは前列に着席することができ、天皇陛下に拝謁の際には、感激し身の引き締まる思いだったと話してくださいました。

これまで、森さんは配食サービスの調理ボランティア、地域の介護予防リーダーをはじめ、様々なボランティア活動に携わって来られました。ボランティア活動をとおして、多くの人に出会うことができたことを嬉しく思うとともに、これまで続けてこられたのはご主人や家族の活動に対する理解があったからと振り返られました。今後の活動については、緑綬褒章受章におごることなく生涯現役でボランティア活動に努めていきたいと笑顔で話されました。



善防園だより

5月27日加古川運動公園陸上競技場において、第28回ばんたん親善運動会が開催されました。総勢22名の利用者が参加し、徒競走、玉入れ、障がい物競走などの種目を楽しみました。当日は、運動場で力いっぱい体を動かしてリフレッシュし、他施設の利用者との交流も行い、とても充実した一日となりました。競技の合間に青空の下で皆で食べるお弁当はとてもおいしく、参加した利用者は「とても楽しかった。来年も参加したいなあ。」と笑顔で話されました。



加西市立善防園(多機能型障がい福祉サービス事業所)
加西市西笠原町172-142 ☎48-3999

愛のエコキャップリレー

平成25年9月までペットボトルのキャップを回収し再資源化した収益金で開発途上国の子どもたちにワクチンを送る「愛のエコキャップ運動」をおこなっていた団体のエコキャップ推進ネットワークの解散を受け、平成25年10月より、支部組織「エコキャップ兵庫」がNPO法人エコキャッププラスを設立され、活動を継承されています。それと同時にワクチンだけでなく、幅広い活動にキャップを役立てていこうと、世界の子どもたち、被災地及び被災した人に対しても経済的支援を行うことを目的に活動されています。

これからも加西市立善防園ではNPO法人エコキャッププラスの目的に沿って“愛のエコキャップ運動”を続けてまいります。小さなキャップ1個を大きな希望に変えたいと思っています。引き続き皆様のご協力をお願いいたします。



平成28年度エコキャップ回収状況

4月から5月 :回収件数11件 回収量139kg

NPO法人「エコキャッププラス」の寄付活動実績

■平成25年10月～平成26年8月分 (キャップ総数：91,428kg)

- ・ 国境なき医師団：20万円 ・ 公益法人神戸新聞厚生事業団：20万円 (東北大震災義捐金として)
- ・ 0円キャンパスクール熊本実行委員会：10万円 (東北被災地の子どもたちのためのキャンパスクール活動補助として)

■平成26年9月～平成27年8月分 (キャップ総数：96,355kg)

・ 国境なき医師団：50万円

■平成27年9月～現在

・ 日本赤十字社 (熊本地震義援金として)：20万円 (4月15日寄附実行)

善意銀行だより

平成28年4月16日～平成28年6月15日の受付分 (順不同 敬称略)

氏名	金額
【一般預託】	
美心(2回)	5,000円
高井	1,500円
加西市茶道協会 フラワーセンター(善意の茶会寄付)	23,543円
そよ風の庭	5,481円
全日本実践空手道真武会館	978円
匿名	7,500円
匿名	3,000円
匿名	2,000円
【給料端数預託】	
柏原歯科医院御一同(2回)	2,258円
株式会社邦栄堂社員御一同(2回)	2,423円
加西市社会福祉協議会職員一同(2回)	5,348円
【指定預託】	
ホッパーズ(熊本地震災義援金)	21,290円
加西市 福友会御一同(熊本地震災災害義援金)	18,300円
障害者ボランティアグループひまわりの会(熊本地震災災害義援金)	5,000円
北はりま消防組合加西消防署管理職(熊本地震災災害義援金)	4,000円
加西市民生委員・児童委員協議会御一同(熊本地震災災害義援金)	101,953円
加西緑化(熊本地震災災害義援金)	13,578円
在田なかよし会(熊本地震災災害義援金)	21,000円
匿名(熊本地震災災害義援金)	10,000円
加西市社会福祉協議会職員一同(熊本地震災災害義援金)	36,786円

予約制

無料相談所のご案内

生活上の困りごと・悩みごと、弁護士による法律相談、ボランティアに関する相談所を開設しています。

★法律相談は予約制で10名まで。

内容	心配ごと相談	法律相談・心配ごと相談	ボランティア相談
時間	13:30～16:00	9:00～11:00	13:30～15:30
7月	14日(木)	28日(木)	7日(木)
8月	10日(水)	25日(木)	4日(木)
9月	8日(木)	21日(水)	1日(木)

問合せ・予約先 ☎43-0303 月～金曜日(祝日除く)の9時から17時まで

○秘密は厳守します。

【場所】 加西市健康福祉会館

👉 温かい善意をありがとうございました 👉